

その内訳は…（略）」  
こゝに於て議長は本総會の有効を宣し、次で

◆建議案審査報告（大塚君）

「本部提案、各船提出の建議案を審議して別紙（略）の如く採擇しました」  
一同異議なく承認し、愈々プログラムは進んで、友誼團體の祝辭に移つた。

友誼團體祝辭

△商船同志會（栗田氏）

「盟友郵司同友會の本日の盛大なる大會に御招待を受けたことを感謝するものであります。  
彼の爭議から今日迄の二年間に於ける諸君の苦しい体験に對して同職の會員とする者が商船同志會は感謝の意を表  
するものであります。二年前の諸君の争議が商船同志會にも影響して來て、退出振りのよくなつたのを喜んで居ります。  
今後も共に同じ歩調で進んで行きたいと思ひます。」

△商船同志會大阪支部（野澤氏）

△日本勞働組合總聯合會西聯合會（増田氏）

「争議後二ヶ年あらゆる困難を嘗つて來た諸君に同情する同時に、それが解かられて本日の大會が新しくまで盛大で  
あるのを喜ぶものであります。  
彼の争議後郵司相互自治會といふのが生れて居ますが、私はあの會を存續させて置く事が同友會に對ては今後何  
らか利益があると思ひます。  
郵司相互自治會の撲滅につさるよりも諸君の爲さればならないことは同友會をより以上充實させる事であります。」

△日本勞働組合總聯合會（宮脇氏）

「本日阪東三郎氏が來られる筈でありましたが止むない事情で來られなくなりましたので私が代つて御挨拶申上げ  
ます。  
郵司同友會は兄弟の様なものであります。此の兄弟の様な郵司同友會が海上唯一の勞働團體として  
史上に大きなレコードを残しく行くことを望みます。」

△海上労働組合（浅利氏）